

# 第 38 回日本エンドメトリオーシス学会 学術講演会

学術講演会 日時：2017 年 1 月 21 日（土）～22 日（日）  
会場：東京コンベンションホール  
〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目1-1  
TEL：03-5542-1995

会長：竹下 俊行  
（日本医科大学産婦人科教授）  
実行委員長：明樂 重夫  
（日本医科大学産婦人科教授）

講演会場：第 1 会場「大ホール AB」  
第 2 会場「中会議室 I ABC」  
第 3 会場「中会議室 II BC」  
第 4 会場「小ホール」

幹事会 日時：1 月 21 日（土）9：00～9：50  
会場：「小会議室 C」

理事会 日時：1 月 21 日（土）12：00～12：50  
会場：第 4 会場「小ホール」

総会 日時：1 月 22 日（日）13：00～13：30  
会場：第 1 会場「大ホール AB」

情報交換会 日時：1 月 21 日（土）18：30～20：30  
会場：第 2 会場「中会議室 I ABC」



## 学会会長挨拶

この度、第38回日本エンドメトリオーシス学会学術講演会を私ども日本医科大学産婦人科学教室でお世話をさせて頂くことになりました。エンドメトリオーシス研究会に端を発した本学術講演会も第38回を数え、産婦人科領域の中でも古株の学会になってきました。このような歴史のある学術講演会のお世話をさせて頂き、大変光栄に存じています。

子宮内膜症は、疼痛を主症状として生殖年齢にある女性のQOLを著しく低下させるばかりでなく、不妊の原因となり女性のライフステージの様々な局面で問題を投げかけます。最近では卵巣チョコレート嚢胞の癌化が目立われ、まさに女性の一生を大きく左右する疾患と認識されています。そこで今回学会のテーマとして、「子宮内膜症のlife-long managementを考える」を掲げました。複数のシンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション、プレナリーセッション、ディベートセッションを企画し、その中で思春期からlate reproductive ageにおける子宮内膜症を巡る諸問題、卵巣チョコレート嚢胞の癌化、深部子宮内膜症の外科的治療、不妊をめぐる問題、遺伝子や基礎研究成果、最新の治療法などに焦点を当てました。それぞれ、わが国を代表するエキスパートの先生方に講演をお願いしましたので、ホットなディスカッションが期待できると思います。パネルディスカッション「思春期子宮内膜症をめぐる諸問題」では、衆議院議員の宮川典子先生にご登壇いただき、「国としての取り組み」をお話しいただきます。また、特別講演にはフランスからMichel Canis教授をお招きしました。来日は初めてとのことですが、エキサイティングな講演が聴けるものと、私自身大変楽しみにしています。

学術講演会場となる東京コンベンションホールは、中央通りに面して銀座4丁目交差点まで徒歩圏内であり、地下鉄京橋駅に直結する抜群の交通利便性を誇る施設です。夜の銀座を含め、学会を総合的に楽しみいただければと存じます。



平成28年12月吉日  
第38回日本エンドメトリオーシス学会学術講演会 会長  
日本医科大学産婦人科教授  
竹下 俊行



# 学会参加者へのお知らせ

## I. 受付・参加費

当日受付にて参加費と引き換えに領収書兼用の参加章（名札）をお渡しします。  
参加章に所属・氏名をご記入の上、会場では必ずご着用ください。

受付時間：1月21日（土）9：00～18：30

：1月22日（日）8：15～16：30

受付場所：東京コンベンションホール ロビー

参加費：学術講演会 一般（会員・非会員）……………15,000 円  
初期研修医…………… 4,000 円  
学部学生……………無料（受付にて必ず学生証をご提示ください）  
情報交換会……………無料

\*クレジットカード、現金にてお支払いください。

## II. プログラム抄録集

講演抄録集は会員の先生には事前に送付いたします。当日必ずご持参ください。  
当日購入の場合は1冊 2,000 円です。

## III. 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証

各窓口にて受付を行います。

(1) 日本産科婦人科学会会員の方は、研修出席証明の単位が付与されます。（e 医学会カード受付）



\*e 医学会カード（UMIN カード）を忘れずにお持ちください。

(2) 日本産婦人科医会会員の方は、研修参加証（1日1枚）が発行されます。（記名帳受付）

## IV. 日本専門医機構 単位付与講習

機構専門医の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始の10分前から講習参加受付を開始します。開始時間10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、機構専門医単位付与はされません。ご了承ください。

【産婦人科領域講習について】

・e 医学会カード（日本産科婦人科学会発行）で参加登録を行います。

- ・ご出席の先生はご自身の責任でe医学会カードで参加登録を行ってください。各講習会場でe医学会カードのバーコードを読み取ることで参加登録を行います。

※日本産科婦人科学会会員でe医学会カードを紛失等でお持ちでない方  
運転免許証等でご本人確認の上、登録確認を行います。

#### 日本専門医機構 単位付与講習一覧

1月21日(土) 10:00~11:50	シンポジウムⅠ: 卵巣チョコレート嚢胞の癌化 Up to date —基礎的知見を臨床に—	第1会場 (大ホール AB)	産婦人科 領域講習	
1月21日(土) 13:10~15:00	スポンサードワークショップⅠ: 深部子宮内膜症の腹腔鏡治療 —適応と限界をどう見極めるか—	第1会場 (大ホール AB)	産婦人科 領域講習	※
1月21日(土) 13:10~15:00	ワークショップⅡ: late reproductive ageにおける子宮内膜症 の諸問題	第2会場 (中会議室Ⅰ ABC)	産婦人科 領域講習	
1月21日(土) 16:30~18:00	スポンサードシンポジウム: 女性ヘルスケア最前線 ~LEP製剤投与レジメンの進化による臨床 へのインパクト~	第1会場 (大ホール AB)	産婦人科 領域講習	※
1月22日(日) 9:00~11:00	パネルディスカッション: 思春期子宮内膜症をめぐる諸問題 —長期管理を見据えて—	第1会場 (大ホール AB)	産婦人科 領域講習	
1月22日(日) 9:00~11:00	プレナリーセッションⅡ: 子宮内膜症における遺伝子関与	第2会場 (中会議室Ⅰ ABC)	産婦人科 領域講習	※
1月22日(日) 13:30~15:30	シンポジウムⅡ: 子宮内膜症の病因に迫る	第1会場 (大ホール AB)	産婦人科 領域講習	※
1月22日(日) 13:30~15:30	ワークショップⅢ: 卵巣予備能からみたチョコレート嚢胞への 至適アプローチ	第2会場 (中会議室Ⅰ ABC)	産婦人科 領域講習	
1月22日(日) 15:30~17:00	プレナリーセッションⅠ: 子宮腺筋症のホルモン療法 pro and con	第1会場 (大ホール AB)	産婦人科 領域講習	※

上記、「※」については日本専門医機構へ申請中のセッションのため変更となる可能性もございます。予めご了承ください。

#### V. 幹事会・理事会・総会・懇親会のご案内

##### ■幹事会

日時:1月21日(土)9:00~9:50

会場:「小会議室C」

##### ■理事会

日時:1月21日(土)12:00~12:50

会場:第4会場「小ホール」

■総会

日時：1月22日（日）13：00～13：30

会場：第1会場「大ホール AB」

■情報交換会

日時：1月21日（土）18：30～20：30

会場：第2会場「中会議室 I ABC」

Ⅵ. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。ご協力いただきますようお願いいたします。

# 発表者へのお知らせ

## I. 発表方法

1. 本学会での発表はすべて PC 発表となります。  
演者受付はありませんが、参加受付終了後、セッション開始 30 分前までに、PC 受付をお済ませください。
2. パソコンを持参される方もセッション開始 30 分前までに PC 受付をお済ませください。  
PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
3. PC 受付のパソコンは台数が限られております。学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから会場へお越しください。
4. 2 日目の最初のセッションの方は、円滑な運営のため前日のうちに試写をお済ませくださいますようご協力をお願いいたします。
5. ご発表 15 分前には各会場内前方の「次演者席」に着席し待機してください。

### 〈発表時間〉

- ・一般演題 発表 6 分、討論 4 分  
※1 月 21 日（土）17:00~17:50  
「ワークショップ関連演題 深部子宮内膜症」のみ 発表 10 分、討論 4 分
- ・一般演題以外 各事前ご案内に従ってください。  
時間が押しますので、発表時間は厳守ください。スムーズな進行にご協力お願いいたします。

## II. 発表データをお持込の方へ

1. ソフトは以下のものをご使用ください。  
Windows 版 PowerPoint2007/2010/2013 (Win7)  
\*Mac をご使用の方は PC をお持込ください。  
\*iPad 等、タブレット PC は使用できません。  
\*動画ファイルをご使用の方は PC をお持込ください。
2. フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
3. 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
4. CD-R (RW 不可) への書き込みは ISO9660 方式をお使いください。  
\*パケット方式ですと会場 PC で読み込めない恐れがあります。

## III. ノート PC 本体をお持込の方へ

1. バックアップとして必ずメディアもご持参ください。
2. 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
3. PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。  
\*PC の機種や OS によって出力設定方法が異なります。
4. プロジェクターとの接続ケーブルは Dsub-15 ピンです。
5. PC によっては専用のコネクタが必要になりますので必ずお持ちください。  
\*特に VAIO、MacBook Air 等小型 PC は、別途附属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
6. スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
7. コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。  
\*内蔵バッテリー駆動ですとご発表中に映像が切れる恐れがあります。

## 座長へのお知らせ

座長の方は、担当セッションの15分前に各会場内前方の「次座長席」にご着席ください。  
発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

### 座長一覧

#### 1月21日(土)

〈指定演題〉	
小林 浩 万代 昌紀	シンポジウム I
井坂 恵一 安藤 正明	スポンサードワークショップ I
北脇 城 村上 節	ディベートセッション
寺川 直樹	指定発言
久保田俊郎 片瀨 秀隆	ワークショップ II

〈一般演題〉	
深谷 孝夫	薬物療法 1
若槻 明彦	薬物療法 2
久布白兼行	希少部位 1 (腸管、膀胱)
丸山 哲夫	基礎 1
奈須 家栄	基礎 2
谷口 文紀	基礎 3
岩瀬 明	基礎 4
増崎 英明 工藤 正尊	ワークショップ関連演題 深部子宮内膜症
石原 理	チョコレート嚢胞 1 (破裂例の検討など)
今野 良	悪性化など
青木 陽一	卵巣予備能、手術の工夫

#### 1月22日(日)

〈指定演題〉	
百枝 幹雄 明樂 重夫	パネルディスカッション
竹下 俊行	特別講演
原田 省 前田 長正	シンポジウム II
峯岸 敬 杉野 法広	プレナリーセッション I
楢原 久司 京 哲	プレナリーセッション II
柴原 浩章 生水真紀夫	ワークショップ III

〈一般演題〉	
甲賀かをり	チョコレート嚢胞 2 (術後管理)
堂地 勉	診断と評価
古谷 健一	子宮腺筋症
平松 祐司	希少部位 2 (胸腔)
綾部 琢哉	希少部位 3 (その他の部位)
森田 峰人	深部子宮内膜症

# プログラム日程表

## 第1日目 1月21日(土)

	第1会場 大ホールAB	第2会場 中会議室I ABC	第3会場 中会議室II BC	第4会場 小ホール
9:00				
	9:55~10:00 開会の辞			
10:00	10:00~11:50 シンポジウムI 「卵巣チョコレート嚢胞の癌化 Up to date —基礎的知見を臨床に—」 座長：小林 浩 万代昌紀 演者：谷口文紀 山口 建 伊東史学 高濱潤子 林 優	10:00~10:50 薬物療法1 (O-001~O-005) 座長：深谷孝夫		
11:00		11:00~11:50 薬物療法2 (O-006~O-010) 座長：若槻明彦	11:00~11:50 希少部位1 (腸管、膀胱) (O-011~O-015) 座長：久布白兼行	
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー1 「対談：“月経”のミステリー～進化と科学で解き明かす月経の意義～」 総合司会：小林 浩 演者：長谷川真理子 百枝幹雄 共催：ノーベルファーマ(株)/日本新薬(株)/富士製薬工業(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー2 「卵巣子宮内腺症性嚢胞と子宮筋腫、妊娠中の変化・転帰に備えて予防的に摘出しますか？」 座長：堤 治 演者：上田 豊 共催：武田薬品工業(株)		12:00~12:50 理事会
13:00	13:10~15:00 スポンサードワークショップI 「深部子宮内腺症の腹腔鏡治療—適応と限界をどう見極めるか—」 座長：井坂恵一 安藤正明 演者：市川雅男 安藤正明 和田真一郎 楠木 泉 松本 貴 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	13:10~15:00 ワークショップII 「late reproductive age における子宮内腺症の諸問題」 座長：久保田俊郎 片瀨秀隆 演者：小林 浩 毛山 薫 北島百合子 廣田 泰	13:00~13:50 基礎1 (O-016~O-020) 座長：丸山哲夫	
14:00			14:00~14:50 基礎2 (O-021~O-025) 座長：奈須家栄	
15:00	15:10~16:30 ディベートセッション 「不妊治療には手術か ART か」 座長：北脇 城 村上 節 演者：藤原敏博 中岡義晴 北出真理 辰巳賢一		15:00~15:50 基礎3 (O-026~O-030) 座長：谷口文紀	15:00~15:50 チョコレート嚢胞1 (破裂例の検討など) (O-040~O-044) 座長：石原 理
16:00			16:00~16:50 基礎4 (O-031~O-035) 座長：岩瀬 明	16:00~16:50 悪性化など (O-045~O-049) 座長：今野 良
17:00	16:30~18:00スポンサードシンポジウム 「月経困難症・子宮内腺症性疼痛マネジメントの進化～連続投与LEP製剤がもたらす臨床へのインパクト～」 座長：原田 省 大須賀穣 演者：Thomas Römer 共催：バイエル薬品(株)		17:00~17:50 ワークショップ関連演題 深部子宮内腺症 (O-036~O-039) 座長：増崎英明 工藤正尊	17:00~17:50 卵巣予備能、手術の工夫 (O-050~O-054) 座長：青木陽一
18:00	18:00~18:30 指定発言 座長：寺川直樹 演者：百枝幹雄 原田 崇 林 昌子			
19:00		18:30~20:30 情報交換会		

☑：日本専門医機構認定講習

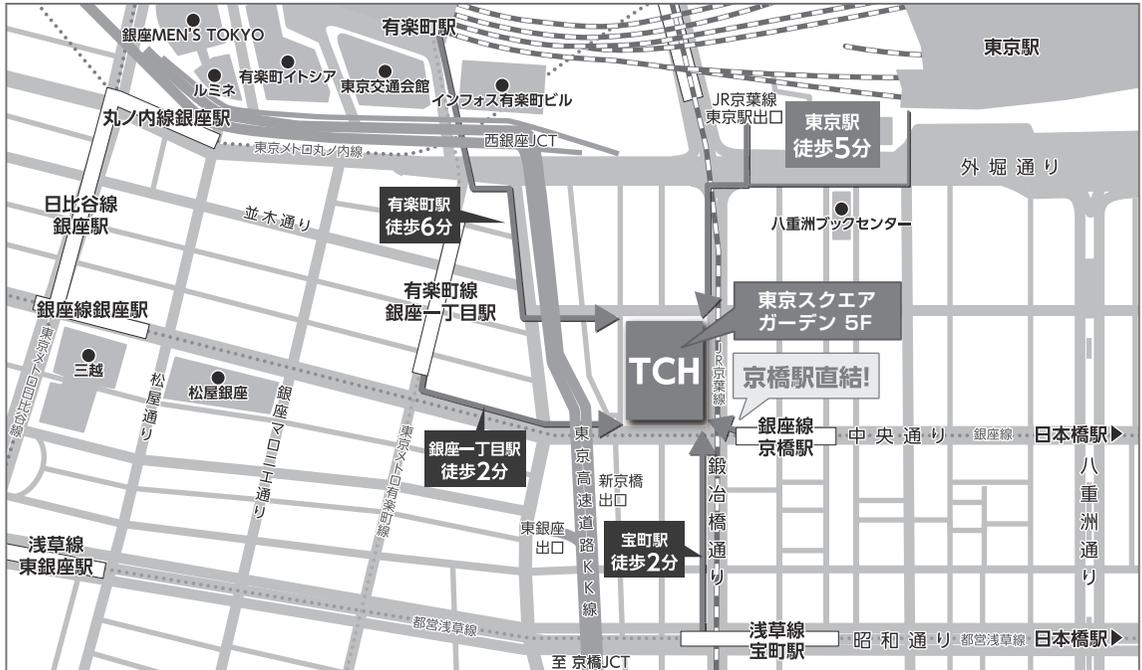
## 第2日目 1月22日 (日)

	第1会場 大ホールAB	第2会場 中会議室I ABC	第3会場 中会議室II BC	第4会場 小ホール
9:00	9:00~11:00 パネルディスカッション 「思春期子宮内膜症をめぐる諸問題—長期管理を見据えて—」 座長：百枝幹雄 明樂重夫 演者：百枝幹雄 能瀬さやか 塚田訓子 カーンカレク 篠原康一 甲賀かをり 宮川典子	9:00~11:00 プレナリーセッションII 「子宮内膜症における遺伝子関与」 座長：楢原久司 京 哲 演者：中岡博史 前川 亮 青柳陽子 北出真理 中山健太郎	9:00~9:50 診断と評価 (O-060~O-064) 座長：堂地 勉	
10:00			10:00~10:50 子宮腺筋症 (O-065~O-069) 座長：古谷健一	
11:00	11:00~11:50 特別講演 「Conservative Surgery for Endometriosis」 座長：竹下俊行 演者：Michel Canis			
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー3 座長：北脇 城 「ジエノゲスト長期投与の検討」 演者：杉本公平 「子宮腺筋症治療の次世代治療への展望」 演者：大須賀稔 共催：持田製薬(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー4 「子宮内膜症性不妊の治療戦略」 座長：吉村泰典 演者：浅田義正 熊切 順 共催：あずか製薬(株)		
13:00	13:00~13:30 総会			
14:00	13:30~15:30 シンポジウムII 「子宮内膜症の病因に迫る」 座長：原田 省 前田長正 演者：田中佑輝子 平川東望子 真壁友子 谷 洋彦 升田博隆	13:30~15:30 ワークショップIII 「卵巣予備能からみたチョコレート嚢胞への至適アプローチ」 座長：柴原浩章 生水真紀夫 演者：北島道夫 尾崎理恵 中村奈津穂 宇津宮隆史 明石祐史	13:30~14:20 希少部位2(胸腔) (O-070~O-074) 座長：平松祐司	
15:00			14:30~15:20 希少部位3(その他の部位) (O-075~O-079) 座長：綾部琢哉	
16:00	15:30~17:00 プレナリーセッションI 「子宮腺筋症のホルモン療法 pro and con」 座長：峯岸 敬 杉野法広 演者：木村文則 松島 隆 廣田 泰 太田郁子 共催：キッセイ薬品工業(株)	15:30~16:20 チョコレート嚢胞2(術後管理) (O-055~O-059) 座長：甲賀かをり	15:30~16:20 深部子宮内膜症 (O-080~O-084) 座長：森田峰人	
17:00	17:00~17:10 閉会の辞			
18:00				
19:00				

📌：日本専門医機構認定講習

## 交通案内図

東京コンベンションホールは交通至便な場所にあります。  
東京駅、銀座一丁目駅、京橋駅、有楽町駅、宝町駅などをご利用ください。



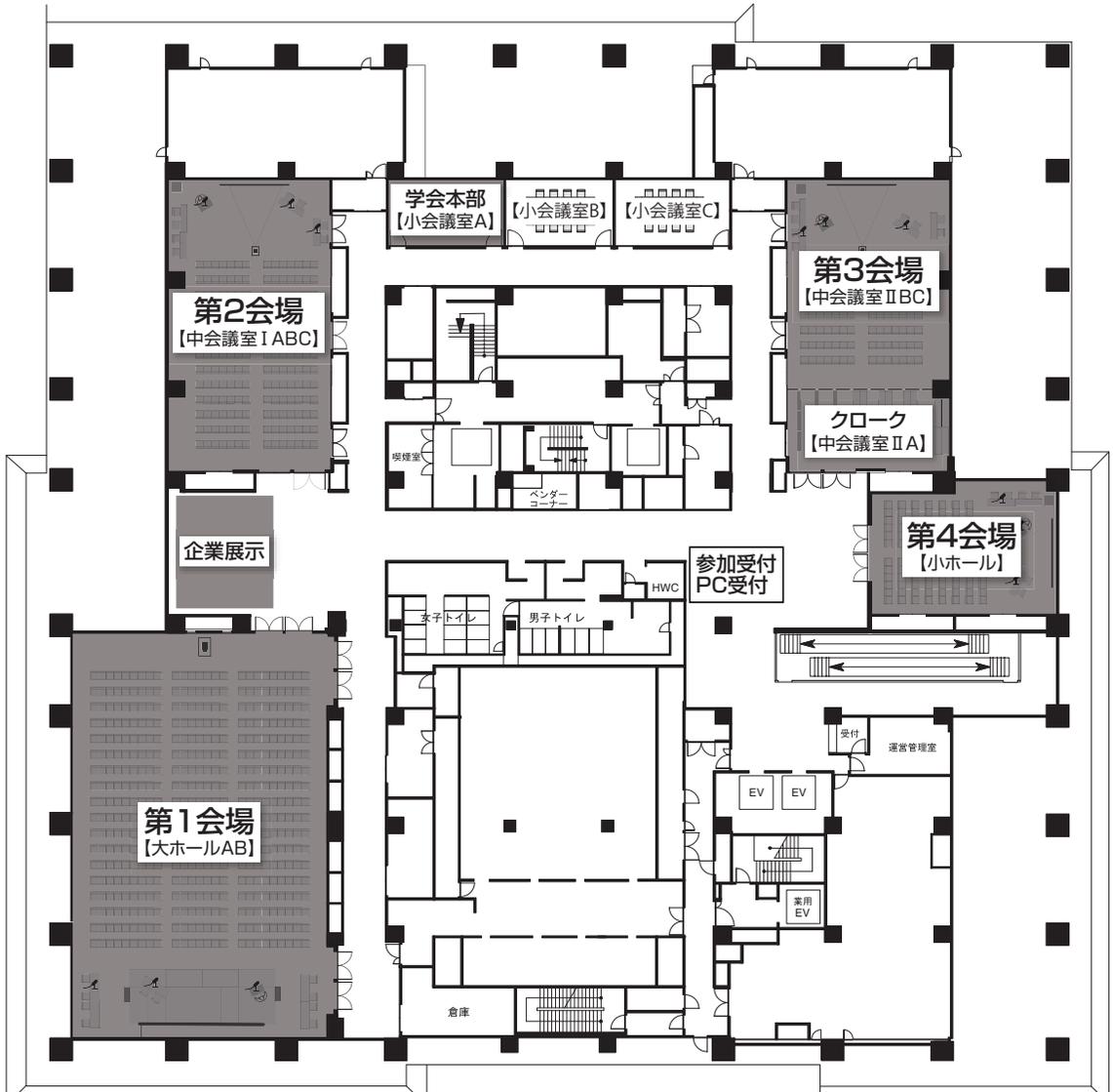
- 「東京駅」徒歩 5 分
- 「銀座一丁目駅」徒歩 2 分
- 「京橋駅」直結
- 「有楽町駅」徒歩 6 分
- 「宝町駅」徒歩 2 分

### 東京コンベンションホール

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン5F  
TEL: 03-5542-1995 FAX: 03-5542-1994 E-mail: info@tokyo.conventionhall.jp  
※駐車券サービスはございません。公共交通機関をご利用ください。

# 会場案内図

5F





# プログラム

## 抄 録

特別講演

パネルディスカッション

スポンサードシンポジウム

シンポジウム

ディベートセッション

スポンサードワークショップ

ワークショップ

プレナリーセッション

指定発言

ランチョンセミナー

一般演題

## 索 引

座長一覧

演者索引



# プログラム

## 第1会場

シンポジウムI

1月21日(土) 10:00~11:50

第1会場(大ホールAB)

### 卵巣チョコレート嚢胞の癌化 Up to date ー基礎的知見を臨床にー

座長：小林 浩(奈良県立医科大学)  
万代 昌紀(近畿大学)

S1-1

卵巣チョコレート嚢胞癌化に関わる遺伝子解析と疫学研究

谷口 文紀、原田 省、寺川 直樹  
(鳥取大学産科婦人科)

S1-2

子宮内膜症関連卵巣癌の発癌メカニズムと糖代謝の役割

山口 建<sup>1)</sup>、北村 幸子<sup>1)</sup>、天野 泰彰<sup>1)</sup>、村上 隆介<sup>1)</sup>、  
安彦 郁<sup>1)</sup>、濱西 潤三<sup>1)</sup>、馬場 長<sup>1)</sup>、松村 謙臣<sup>1)</sup>、  
小西 郁生<sup>1)</sup>、万代 昌紀<sup>2)</sup>  
(京都大学大学院医学研究科器官外科学講座婦人科学産科学<sup>1)</sup>、近  
畿大学産科婦人科学<sup>2)</sup>)

S1-3

光学経膈プローブを用いたチョコレート嚢胞の癌化診断法の開発

伊東 史学<sup>1)</sup>、吉元 千陽<sup>1)</sup>、北條 渉<sup>2)</sup>、岩瀬 拓也<sup>2)</sup>、  
山田 有紀<sup>1)</sup>、重富 洋志<sup>1)</sup>、佐道 俊幸<sup>1)</sup>、小林 浩<sup>1)</sup>  
(奈良県立医科大学産科婦人科学教室<sup>1)</sup>、セルスペクト株式会社<sup>2)</sup>)

S1-4

内膜症性嚢胞癌化のMRI所見

高濱 潤子  
(奈良県立医科大学中央放射線部)

S1-5

卵巣チョコレート嚢胞と初期明細胞癌を鑑別する新規糖鎖マーカーの開発

林 優、宮澤麻里子、宮澤 昌樹、飯田 哲士、池田 仁恵、  
信田 政子、平澤 猛、三上 幹男  
(東海大学専門診療学系産婦人科)

総合司会：小林 浩(奈良県立医科大学)

対談：“月経”のミステリー

～進化と科学で解き明かす月経の意義～

長谷川真理子(総合研究大学院大学)

百枝 幹雄(聖路加国際病院)

共催：ノーベルファーマ株式会社/日本新薬株式会社/富士製薬工業株式会社

深部子宮内膜症の腹腔鏡治療 一適応と限界をどう見極めるか一

座長：井坂 恵一(東京医科大学)

安藤 正明(倉敷成人病センター)

SWS1-1

新しい子宮内膜症診断法：NMS-Eに基づく深部病変へのアプローチ 適応と限界を見極める

市川 雅男、明樂 重夫、白井 有香、可世木華子、渡辺健一郎、  
小野 修一、竹下 俊行  
(日本医科大学産婦人科)

SWS1-2

直腸子宮内膜症に対する腹腔鏡下直腸切除72例の検討

安藤 正明、柳井しおり、中島 沙織、白根 晃、海老沢桂子、  
羽田 智則、太田 啓明  
(倉敷成人病センター産婦人科)

SWS1-3

腹腔鏡下深部浸潤性子宮内膜症切除術114症例の手術成績と疼痛の再発についての解析

和田真一郎、福士 義将、山本 雅恵、常松 梨紗、滝本可奈子、  
箕輪 郁、鈴木 徹平、比嘉 健、山本 泰廣、太田 創、  
中島亜矢子、松田 琢磨、佐藤 力、藤野 敬史  
(手稲溪仁会病院産婦人科)

SWS1-4

下部消化管、膀胱に併発した深部子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術の妥当性

楠木 泉、伊藤 文武、沖田 浩之、高岡 宰、片岡 恒、  
小芝 明美、笹本 香織、松島 洋、森 泰輔、北脇 城  
(京都府立医科大学産婦人科)

SWS1-5

深部子宮内膜症切除後の再手術

松本 貴<sup>1)</sup>、久保光太郎<sup>1)</sup>、橋本 佳子<sup>1)</sup>、佐伯 愛<sup>1)</sup>、  
奥 久人<sup>2)</sup>

(健保連大阪中央病院婦人科<sup>1)</sup>、茶屋町レディースクリニック<sup>2)</sup>)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

ディベートセッション

1月21日(土) 15:10~16:30

第1会場(大ホールAB)

不妊治療には手術か ART か

座長：北脇 城(京都府立医科大学)  
村上 節(滋賀医科大学)

### ①子宮内膜症

DS-1

手術療法を主体とする卵巣チョコレート嚢胞合併不妊症への対応について

藤原 敏博

(山王病院リプロダクション・婦人科内視鏡治療センター)

DS-2

卵巣チョコレート嚢胞合併不妊に対する高度生殖補助医療(ART)の適応

中岡 義晴

(IVFなんばクリニック)

### ②子宮腺筋症

DS-3

子宮腺筋症合併不妊に対して腹腔鏡下子宮温存手術は有効か？—術後妊娠率と先行手術の有無による周産期予後の検討—

北出 真理、熊切 順、黒田 恵司、地主 誠、氏平 由紀、  
伊熊健一郎、尾崎 理恵、増田 彩子、村上 圭祐、竹田 省

(順天堂大学産婦人科)

DS-4

子宮腺筋症合併不妊に対しては一般不妊治療や ART を優先するべきである

辰巳 賢一

(梅ヶ丘産婦人科)

スポンサードシンポジウム

1月21日(土) 16:30~18:00

第1会場(大ホールAB)

月経困難症・子宮内膜症性疼痛マネジメントの進化  
～連続投与 LEP 製剤がもたらす臨床へのインパクト～

座長：原田 省 (鳥取大学)  
大須賀 穰 (東京大学)

Overseas treatment of endometriosis with continuous regimen EP combination

Thomas Römer

(Department OB/GYN, Academic Hospital, University of Cologne/  
Germany)

月経困難症・子宮内膜症性疼痛に対する次世代の LEP レジメン

百枝 幹雄  
(聖路加国際病院)

共催：バイエル薬品株式会社

指定発言

1月21日(土) 18:00~18:30

第1会場(大ホールAB)

座長：寺川 直樹 (愛染橋病院)

**指定発言1** NPO 法人日本子宮内膜症啓発会議 2016 年度活動報告

百枝 幹雄  
(聖路加国際病院女性総合診療部)

**指定発言2** 大規模データから見た我が国における子宮内膜症の周産期リスク

i 子宮内膜症の既往がある妊婦では前期破水と前置胎盤のリスクが増加する

原田 崇、谷口 文紀、原田 省  
(鳥取大学産婦人科)

ii 体外受精からの妊娠でみた子宮内膜症症例の周産期リスク

林 昌子、明樂 重夫、竹下 俊行  
(日本医科大学産婦人科)

## 第2会場

一般演題 薬物療法1

1月21日(土) 10:00~10:50

第2会場(中会議室I ABC)

座長: 深谷 孝夫(東北医科薬科大学)

**O-001** 若年者のディナゲスト内服について

佐竹絵里奈、甲賀かをり、竹内亜利砂、真壁 友子、須江 英子、  
原田美由紀、平田 哲也、廣田 泰、大須賀 穰、藤井 友行  
(東京大学産科婦人科学教室)

**O-002** ジェノゲスト長期投与における体重増加の検討

高木 弘明、大坂 康宏、坂本 人一、柴田 健雄、藤田 智子、  
笹川 寿之  
(金沢医科大学産科婦人科)

**O-003** 投与期間と血中エストラジオール濃度を指標にしたジェノゲスト至適投与量の検討

酒本 あい<sup>1)</sup>、鎌田 泰彦<sup>1)</sup>、樫野 千明<sup>1)</sup>、松岡 敬典<sup>1)</sup>、  
長谷川 徹<sup>1)</sup>、小谷早葉子<sup>1)</sup>、中塚 幹也<sup>2)</sup>、平松 祐司<sup>1)</sup>  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科教室<sup>1)</sup>、岡山大学大学院保健学研究科<sup>2)</sup>)

**O-004** ディナゲスト継続治療困難症例の対策

飛梅 孝子、小谷 泰史、村上 幸祐、高矢 寿光、中井 英勝、  
辻 勲、鈴木 彩子、万代 昌紀  
(近畿大学産科婦人科学教室)

**O-005** 子宮内膜症に対するLEPおよびジェノゲスト投与後の排卵周期回復に関する研究

合阪 幸三<sup>1)</sup>、土屋富士子<sup>1)</sup>、末田 雅美<sup>1)</sup>、板橋 香奈<sup>1)</sup>、  
長谷川亜希子<sup>1)</sup>、小畑清一郎<sup>1)</sup>、平池 春子<sup>2)</sup>  
(御茶ノ水・浜田病院産婦人科<sup>1)</sup>、帝京大学産婦人科<sup>2)</sup>)

座長: 若槻 明彦(愛知医科大学)

O-006

月経困難症に対するEE/DRSP配合剤フレキシブル処方 の有用性の検討

百枝 幹雄<sup>1)</sup>、近藤 雅美<sup>2)</sup>、Elliesen Joerg<sup>3)</sup>、安田 匡伸<sup>2)</sup>、  
山本 茂明<sup>2)</sup>、原田 省<sup>4)</sup>

(聖路加国際病院女性総合診療部<sup>1)</sup>、バイエル薬品株式会社<sup>2)</sup>、  
Bayer Pharma AG Global Clinical Development<sup>3)</sup>、鳥取大学器官  
制御外科学講座生殖機能医学分野<sup>4)</sup>)

O-007

子宮内膜症に伴う疼痛に対するEE/DRSP配合剤のフレキシブル処方 の検討

原田 省<sup>1)</sup>、小坂さおり<sup>3)</sup>、Elliesen Joerg<sup>4)</sup>、安田 匡伸<sup>3)</sup>、  
伊藤 良<sup>3)</sup>、百枝 幹雄<sup>2)</sup>

(鳥取大学器官制御外科学講座生殖機能医学分野(産科婦人科  
学)<sup>1)</sup>、聖路加国際病院女性総合診療部<sup>2)</sup>、バイエル薬品株式会  
社<sup>3)</sup>、Bayer PharmaAG Global Clinical Development<sup>4)</sup>)

O-008

LEPにより子宮筋腫の増大を来した子宮内膜症性嚢胞の1例

武田 理<sup>1,2)</sup>、上原 博香<sup>1)</sup>、喜久本 藍<sup>1)</sup>、大西 勉<sup>1)</sup>、  
青山 肇<sup>2)</sup>

(社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院<sup>1)</sup>、琉球大学腫瘍病  
理<sup>2)</sup>)

O-009

ノルエチステロン単独投与による卵巣チョコレート嚢胞の治療経験

江夏亜希子

(四季レディースクリニック)

O-010

アスタキサンチン外用剤の月経周期に伴う皮膚変化に対する効果

中山 毅、石橋 武蔵、西原富次郎

(JA静岡厚生連静岡厚生病院産婦人科)

座長: 堤 治 (山王病院)

卵巢子宮内膜症性嚢胞と子宮筋腫、妊娠中の変化・転帰に備えて予防的に摘出しますか?

上田 豊  
(大阪大学)

共催: 武田薬品工業株式会社

late reproductive age における子宮内膜症の諸問題

座長: 久保田俊郎 (東京共済病院)  
片瀨 秀隆 (熊本大学)

**WS2-1** 子宮内膜症の発生とその癌化—周閉経期以降の管理—  
小林 浩  
(奈良県立医科大学産婦人科)

**WS2-2** 子宮内膜症と動脈硬化  
毛山 薫  
(徳島大学大学院医科学教育部博士課程産科婦人科学)

**WS2-3** 40代の子宮内膜症女性における OC/LEP あるいは dienogest の継続率に関する検討  
北島百合子、北島 道夫、原田亜由美、谷口 憲、村上 直子、  
金内 優典、三浦 清徳、増崎 英明  
(長崎大学病院産婦人科)

**WS2-4** 子宮全摘により卵巣チョコレート嚢胞の再発を防げるか  
廣田 泰、原口 広史、松本玲央奈、松尾 光徳、平岡 毅大、  
赤枝 俊、田中 智基、大村恵理香、原田美由紀、平田 哲也、  
甲賀かをり、平池 修、大須賀 穰、藤井 知行  
(東京大学附属病院女性診療科・産科)

### 第3会場

一般演題 希少部位 1 (腸管、膀胱)

1月21日(土) 11:00~11:50

第3会場 (中会議室Ⅱ BC)

座長：久布白兼行 (東邦大学医療センター大橋病院)

**O-011** 回盲部およびS状結腸に腸管子宮内膜症を発症し腹腔鏡下腸管2区域同時切除を行った1例

市川 冬輝、安藤 正明、二村 涼、松本 剛史、小島 龍司、  
尾山 恵亮、菅野 潔、白根 晃、柳井しおり、中島 紗織、  
海老沢桂子、羽田 智則、太田 啓明  
(倉敷成人病センター産婦人科)

**O-012** 腸管子宮内膜症 - 58例の後方視的検討による当院の治療方針

池本 裕子、熊切 順、尾崎 理恵、増田 彩子、伊熊慎一郎、  
氏平 由紀、地主 誠、黒田 恵司、北出 真理、竹田 省  
(順天堂大学産科婦人科)

**O-013** 直腸子宮内膜症の診断におけるMRIゼリー法の有用性

久保光太郎<sup>1)</sup>、橋本 佳子<sup>1)</sup>、佐伯 愛<sup>1)</sup>、松本 貴<sup>1)</sup>、  
奥 久人<sup>2)</sup>  
(健保連大阪中央病院婦人科<sup>1)</sup>、茶屋町レディースクリニック<sup>2)</sup>)

**O-014** 大きな腫瘍形成を来した膀胱および腸管子宮内膜症の1例

小谷 泰史、飛梅 孝子、山本 貴子、藤島 理沙、宮川 知保、  
青木 稚人、重田 護、高松 士朗、葉 宜慧、村上 幸祐、  
高矢 寿光、島岡 昌生、中井 英勝、鈴木 彩子、万代 昌紀  
(近畿大学産科婦人科)

**O-015** 膀胱子宮内膜症に手術加療を施行し、タイミング療法で早期に妊娠に至った症例

仲尾 岳大、千島 史尚、市川 剛、林 忠佑、高田 眞一、  
川名 敬  
(日本大学産婦人科学系産婦人科学分野)

座長：丸山 哲夫(慶應義塾大学)

O-016

異所性子宮内膜腺様組織(Aberrant endometrium-like tissue:AET)は妊娠時に脱落膜化する

植原 貴史<sup>1,4)</sup>、岩本 雅美<sup>2,3)</sup>、清川 貴子<sup>3)</sup>、中谷 行雄<sup>2)</sup>、  
生水真紀夫<sup>1)</sup>

(千葉大学大学院医学研究院生殖医学<sup>1)</sup>、千葉大学大学院医学研究  
院診断病理学<sup>2)</sup>、東京慈恵会医科大学病理学講座<sup>3)</sup>、国立がん研究  
センター中央病院婦人腫瘍科<sup>4)</sup>)

O-017

妊娠中の子宮内膜症の病態改善にrelaxinが寄与する

小野 洋輔、吉野 修、野本かおり、鮫島 梓、稲田貢三子、  
島 友子、中島 彰俊、齋藤 滋  
(富山大学産科婦人科)

O-018

子宮内膜症異所性子宮内膜間質細胞におけるプロラクチンの脱落膜化抑制機序の検討

松島 萌希<sup>1)</sup>、酒本 あい<sup>2)</sup>、鎌田 泰彦<sup>2)</sup>、樫野 千明<sup>2)</sup>、  
松岡 敬典<sup>2)</sup>、長谷川 徹<sup>2)</sup>、小谷早葉子<sup>2)</sup>、中塚 幹也<sup>2)</sup>、  
平松 祐司<sup>2)</sup>

(岡山大学医学科3年<sup>1)</sup>、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・  
婦人科学教室<sup>2)</sup>、岡山大学大学院保健学研究科<sup>3)</sup>)

O-019

子宮内膜症上皮細胞にフォーカスした内膜症研究基盤の構築

中澤 明里<sup>1)</sup>、平田 哲也<sup>1)</sup>、小田真由美<sup>2)</sup>、福田 晋也<sup>1)</sup>、  
鍊石 和明<sup>1)</sup>、小阪 実生<sup>1)</sup>、洪 繁<sup>2)</sup>、洪 実<sup>2)</sup>、  
大須賀 穰<sup>1)</sup>、藤井 知行<sup>1)</sup>

(東京大学付属病院<sup>1)</sup>、慶應義塾大学坂口光洋記念システム医学講  
座<sup>2)</sup>)

O-020

子宮内膜症上皮細胞におけるペリオスチンの発現と機能の解析

鍊石 和明、平田 哲也、福田 晋也、中澤 明里、原田美由紀、  
廣田 泰、甲賀かをり、平池 修、大須賀 穰、藤井 知行  
(東京大学産科婦人科学教室)

座長：奈須 家栄 (大分大学)

O-021

子宮内膜症由来不死化細胞株における CRISPR/Cas9 を用いた ARID1A knockout 細胞株の樹立

小野瑠璃子<sup>1)</sup>、中山健太郎<sup>1)</sup>、中村 康平<sup>1)</sup>、佐藤 絵美<sup>2)</sup>、  
石川 雅子<sup>1)</sup>、石橋 朋佳<sup>1)</sup>、佐貫 薫<sup>1)</sup>、山下 瞳<sup>1)</sup>、  
皆本 敏子<sup>1)</sup>、フセインモハマド マハムド<sup>1)</sup>、スルタナラジア<sup>1)</sup>、  
飯田 幸二<sup>1)</sup>、京 哲<sup>1)</sup>  
(島根大学産科婦人科<sup>1)</sup>、大田市立病院産婦人科<sup>2)</sup>)

O-022

チョコレート嚢胞の癌化におけるヘムオキシゲナーゼ 1 (HO-1) の関与

山田 有紀<sup>1)</sup>、伊東 史学<sup>1)</sup>、内山 智子<sup>2)</sup>、岩渕 拓也<sup>2)</sup>、  
吉元 千陽<sup>1)</sup>、重富 洋志<sup>1)</sup>、川口 龍二<sup>1)</sup>、佐道 俊幸<sup>1)</sup>、  
小林 浩<sup>1)</sup>  
(奈良県立医科大学産婦人科<sup>1)</sup>、奈良県立医科大学病理診断学講  
座<sup>2)</sup>、メタロジェニックス株式会社<sup>3)</sup>)

O-023

ヒト子宮細胞を用いた子宮腺筋症モデル構築の試み

吉政 佑之、丸山 哲夫、宮崎 薫、高尾 知佳、片倉 慧美、  
日原 華子、富里 祥子、内田 明花、内田 浩、升田 博隆、  
田中 守  
(慶應義塾大学産婦人科)

O-024

子宮内膜症リスク SNP におけるクロマチン構造を介したホルモン作用スイッチ機構の解明

秦 千比呂<sup>1)</sup>、中岡 博史<sup>1,2)</sup>、井ノ上逸朗<sup>1,2)</sup>  
(総合研究大学院大学生命科学研究科<sup>1)</sup>、遺伝学研究所人類遺伝研  
究部門<sup>2)</sup>)

O-025

子宮内膜症における HAND2 発現に関する検討

加藤 奈緒<sup>1)</sup>、岩瀬 明<sup>1)</sup>、笠原 幸代<sup>1)</sup>、永井 孝<sup>1)</sup>、  
清水 顕<sup>1)</sup>、邨瀬 智彦<sup>1)</sup>、石田 千晴<sup>1)</sup>、森 正彦<sup>2)</sup>、  
大須賀智子<sup>1)</sup>、滝川 幸子<sup>1)</sup>、後藤 真紀<sup>1)</sup>、吉川 史隆<sup>1)</sup>  
(名古屋大学<sup>1)</sup>、愛知県がんセンター<sup>2)</sup>)

座長: 谷口 文紀(鳥取大学)

O-026

子宮内膜症の ESR1 発現低下は T-DMR の DNA 高メチル化異常による

三原由実子、前川 亮、城崎 幸介、佐藤 俊、白蓋雄一郎、  
品川 征大、岡田 真紀、李 理華、田村 功、竹谷 俊明、  
浅田 裕美、田村 博史、杉野 法広  
(山口大学大学院医学系研究科産婦人科)

O-027

子宮内膜症進展機序における Focal Adhesion Kinase の役割

永井 孝、岩瀬 明、石田 千晴、加藤 奈緒、大須賀智子、  
滝川 幸子、後藤 真紀、吉川 史隆  
(名古屋大学産婦人科)

O-028

子宮内膜症における Latency-associated peptide (LAP) の動態解析

辻 俊一郎<sup>1)</sup>、花田 哲郎<sup>1)</sup>、森宗 愛奈<sup>1)</sup>、平田貴美子<sup>1)</sup>、  
山中 章義<sup>1)</sup>、竹林 明枝<sup>1)</sup>、高島 明子<sup>1)</sup>、木村 文則<sup>1)</sup>、  
高橋健太郎<sup>2)</sup>、村上 節<sup>1)</sup>  
(滋賀医科大学産婦人科<sup>1)</sup>、滋賀医科大学総合周産期母子医療センター<sup>2)</sup>)

O-029

子宮内膜症における子宮内膜 NK 細胞 Natural Cytotoxicity Receptor 発現

船水 文乃<sup>1)</sup>、福井 淳史<sup>2)</sup>、當麻 絢子<sup>1)</sup>、淵之上康平<sup>1)</sup>、  
佐々木幸江<sup>1)</sup>、中村 理果<sup>1)</sup>、福原 理恵<sup>1)</sup>、横山 良仁<sup>1)</sup>  
(弘前大学産科婦人科<sup>1)</sup>、兵庫医科大学産科婦人科<sup>2)</sup>)

O-030

LPS による NFκB 経路を介した子宮内膜症病巣形成促進効果

上垣 崇、谷口 文紀、東 幸弘、柳樂 慶、原田 省  
(鳥取大学産科婦人科)

座長: 岩瀬 明(名古屋大学総合周産母子医療センター)

O-031

子宮内膜症の病態形成における miR-100 の発現亢進の意義

竹林 兼利、奈須 家栄、青柳 陽子、平川東望子、檜原 久司  
(大分大学産科婦人科学講座)

O-032

子宮内膜症マウスモデルにおける原始卵胞異常活性化に関する検討

竹内亜利砂、甲賀かをり、佐竹絵里奈、真壁 友子、田口 歩、  
泉 玄太郎、原田美由紀、平田 哲也、廣田 泰、平池 修、  
大須賀 穰、藤井 知行  
(東京大学大学院産婦人科)

O-033

子宮内膜症マウスモデルに対する低温大気圧プラズマ照射

石田 千晴<sup>1)</sup>、永井 孝<sup>1)</sup>、加藤 奈緒<sup>1)</sup>、岩瀬 明<sup>1)</sup>、  
吉川 史隆<sup>1)</sup>、豊國 伸哉<sup>2)</sup>  
(名古屋大学産婦人科<sup>1)</sup>、名古屋大学生体反応病理<sup>2)</sup>)

O-034

腹水中のサイトカイン・ケモカインの変化からみたジェノゲストの効果についての検討

渡邊 灯、北島 道夫、原田亜由美、谷口 憲、村上 直子、  
金内 優典、三浦 清徳、増崎 英明  
(長崎大学産婦人科)

O-035

ジェノゲストによる内膜症病変上皮 PR ダウンレギュレーションは臨床効果と関連するか？

五十嵐敏雄<sup>1)</sup>、森岡 将来<sup>1)</sup>、古村 絢子<sup>1)</sup>、中村 寛江<sup>1)</sup>、  
神尊 貴裕<sup>1)</sup>、中村 泰昭<sup>1)</sup>、鶴賀 哲史<sup>1)</sup>、林 正路<sup>1)</sup>、  
梁 善光<sup>1)</sup>、山崎 一人<sup>2)</sup>、山田 正俊<sup>2)</sup>、石田 康生<sup>2)</sup>  
(帝京大学ちば総合医療センター産婦人科<sup>1)</sup>、帝京大学ちば総合医療センター病理部<sup>2)</sup>)

一般演題 ワークショップ関連演題 深部子宮内膜症

1月21日(土) 17:00~17:50

第3会場(中会議室Ⅱ BC)

座長：増崎 英明(長崎大学)  
工藤 正尊(北海道大学)

O-036

深部子宮内膜症の腹腔鏡治療—適応と限界を考える

瓦林 靖広、横山 幹文  
(松山赤十字病院産婦人科)

O-037

深部子宮内膜症に対する腹腔鏡下子宮全摘術の標準化

熊切 順、北出 真理、尾崎 理恵、増田 彩子、竹田 省  
(順天堂大学産婦人科)

O-038

深部子宮内膜症（DIE）に対する腹腔鏡下摘出術は妊娠予後を改善しうるか？

太田 啓明、安藤 正明、二村 涼、市川 冬輝、松本 剛史、  
小島 龍司、尾山 恵亮、菅野 潔、白根 晃、柳井しおり、  
中島 紗織、海老沢桂子、羽田 智則  
(倉敷成人病センター産婦人科)

O-039

高度ダグラス窩癒着例に対する子宮全摘出術-Three-step total laparoscopic hysterectomy

野田 佳照<sup>1)</sup>、廣田 穰<sup>1)</sup>、西澤 春紀<sup>1)</sup>、高須 清香<sup>1)</sup>、  
高田 恭平<sup>1)</sup>、吉澤ひかり<sup>1)</sup>、河合 智之<sup>1)</sup>、伊藤真友子<sup>1)</sup>、  
宮村 徳浩<sup>1)</sup>、西尾 永司<sup>1)</sup>、塚田 和彦<sup>2)</sup>、多田 伸<sup>2)</sup>、  
藤井多久磨<sup>1)</sup>  
(藤田保健衛生大学産婦人科<sup>1)</sup>、坂文種報徳會病院産婦人科<sup>2)</sup>)

## 第4会場

一般演題 チョコレート嚢胞1（破裂例の検討など）

1月21日（土） 15:00～15:50

第4会場（小ホール）

座長：石原 理（埼玉医科大学）

O-040

腹腔鏡手術を施行した卵巣チョコレート嚢胞破裂症例に対する後方視的検討

武内 詩織、北出 真理、熊切 順、尾崎 理恵、黒田 恵司、  
地主 誠、加藤 雅也、氏平 由紀、増田 彩子、時田佐智子、  
竹田 省

（順天堂大学産婦人科学講座）

O-041

当科で経験した卵巣チョコレート嚢胞破裂の検討

山崎 英樹<sup>1)</sup>、牧瀬 裕恵<sup>1)</sup>、大塚 博文<sup>1)</sup>、沖 利通<sup>2)</sup>、  
小林 裕明<sup>2)</sup>

（鹿児島市医師会病院<sup>1)</sup>、鹿児島大学産婦人科<sup>2)</sup>）

O-042

卵巣チョコレート嚢胞破裂疑い症例における臨床像と血中D-dimer値の検討

梶村 慈、福島 愛、松本加奈子、吉武 朋子、平木 宏一、  
藤下 晃

（済生会長崎病院産婦人科）

O-043

当院における急性腹症を呈したチョコレート嚢胞症例の検討

可世木華子、市川 雅男、佐野めぐみ、白井 有香、渡邊建一郎、  
小野 修一、峯 克也、明樂 重夫、竹下 俊行

（日本医科大学産婦人科）

O-044

水腎症を伴った卵巣チョコレート嚢胞の1例

前濱 俊之、野原 理

（豊見城中央病院産婦人科）

座長：今野 良 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

O-045

子宮内膜症から漿液粘液性癌への移行像が認められた卵巣癌の臨床病理学的検討

岡村 佳則、本岡 千聡、斎藤 文誉、本原 剛志、本田 律生、  
大場 隆、片渕 秀隆

(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学)

O-046

術前に卵巣子宮内膜症性嚢胞の悪性転化を強く疑った一例

角田 陽平、奥田 直史、山田 舞夕、三浦 愛、清田 裕美、  
針金 永佳、針金 幸代、加藤 雅彦、高屋 茜、黒木 睦実、  
深見 武彦、川端伊久乃、松島 隆、米山 剛一、竹下 俊行

(日本医科大学産婦人科)

O-047

卵巣チョコレート嚢胞の癌化

針金 永佳、奥田 直史、山田 舞夕、三浦 愛、清田 裕美、  
針金 幸代、加藤 雅彦、高屋 茜、黒木 睦実、深見 武彦、  
川端伊久乃、松島 隆、米山 剛一、竹下 俊行

(日本医科大学産婦人科)

O-048

多量性器出血を来した子宮内膜症二症例

富田 純子、塚崎菜奈美、片山 晃久、小木曾 望、松本真理子、  
澤田 守男、大久保智治

(京都第一赤十字病院)

O-049

LNG-IUS 挿入を契機に骨盤腹膜炎を発症した卵管留血腫合併子宮内膜症の1例

石川 博士<sup>1,2)</sup>、片山 恵里<sup>2)</sup>、曾根原弘樹<sup>2)</sup>、佐藤明日香<sup>2)</sup>、  
河原井麗正<sup>2)</sup>、森本 沙知<sup>2)</sup>、金谷 裕美<sup>2)</sup>、生水真紀夫<sup>2)</sup>

(千葉徳洲会病院婦人科<sup>1)</sup>、千葉大学大学院医学研究院生殖医学<sup>2)</sup>)

座長：青木 陽一(琉球大学)

O-050

内膜症性嚢胞における腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術後の卵巣予備能の推移についての検討  
小野 理貴<sup>1,2)</sup>、長谷川 瑛<sup>1)</sup>、高江洲陽太郎<sup>2)</sup>、西 洋孝<sup>1)</sup>、  
伊東 宏絵<sup>1)</sup>、井坂 恵一<sup>1)</sup>  
(東京医科大学産科婦人科学分野<sup>1)</sup>、社会福祉法人聖ヨハネ会桜町  
病院<sup>2)</sup>)

O-051

卵巣チョコレート嚢胞摘出術における工夫～卵巣のダメージをより少なくするために  
久野 敦、安江 朗、鈴木 崇浩、宮崎 泰人、安江 由起、  
藤井 真紀、高本 利奈、高橋 正明、新里 康尚、鈴木 清明  
(清慈会鈴木病院産婦人科)

O-052

卵巣子宮内膜症における腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術後の再発と卵巣予備能の関連性  
増田 彩子、熊切 順、尾崎 理恵、伊熊慎一郎、氏平 由紀、  
地主 誠、黒田 恵司、北出 真理、竹田 省  
(順天堂大学産婦人科)

O-053

当科における卵巣子宮内膜症性嚢胞に対する reduced port surgery について  
谷垣 佳子、山本 和重、平工 由香、柴田万祐子、加藤雄一郎、  
桑山 太郎、細江 美和、豊木 廣  
(岐阜市民病院)

O-054

Hybrid Laparoscopic Hysterectomy—経膈操作が極めて困難な腺筋症などへの対応—  
伊熊健一郎  
(医療保人篤静会谷川記念病院婦人科)

## 第1会場

パネルディスカッション

1月22日(日) 9:00~11:00

第1会場(大ホールAB)

### 思春期子宮内膜症をめぐる諸問題 —長期管理を見据えて—

座長：百枝 幹雄(聖路加国際病院)

明樂 重夫(日本医科大学)

PD-1

オーバービュー

百枝 幹雄

(聖路加国際病院女性総合診療部)

PD-2

月経困難症を有する思春期女性への医学的介入に向けて

能瀬 さやか

(国立スポーツ科学センターメディカルセンター婦人科)

PD-3

当院でLEP処方を行った思春期月経困難症患者232例の検討～ドロップアウトを防いで長期管理を行うには～

塚田 訓子

(医療法人社団シリウスアトラスレディースクリニック)

PD-4

思春期内膜症：アジアにおける現状と課題 (Adolescent endometriosis : current status and its problems in Asia)

カーンカレク

(京都府立医科大学産婦人科教室)

PD-5

血管内皮の観点から

篠原 康一

(愛知医科大学)

PD-6

思春期子宮内膜症の診断と治療ガイドライン

甲賀かをり

(東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座)

PD-7

国としての取り組み

宮川 典子

(衆議院議員)

特別講演

1月22日(日) 11:00~11:50

第1会場(大ホールAB)

座長：竹下 俊行(日本医科大学)

Conservative Surgery for Endometriosis

Michel Canis<sup>1)</sup>、Nicolas Bourdel<sup>1)</sup>、Karem Slim<sup>2)</sup>、

Revaz Botchorischvili<sup>1)</sup>、Benoit Rabischong<sup>1)</sup>、

Anne Sophie Grémeau<sup>1)</sup>、Jean Luc Pouly<sup>1)</sup>、Sachiko Matsuzaki<sup>1)</sup>

(Department of Gynecologic Surgery 1 place Lucie AUBRAC  
63000 Clermont Ferrand, France<sup>1)</sup>、Department of Digestive  
Surgery 1 place Lucie Aubrac 63000 Clermont Ferrand,  
France<sup>2)</sup>)

ランチョンセミナー3

1月22日(日) 12:00~13:00

第1会場(大ホールAB)

座長：北脇 城(京都府立医科大学)

ジェノゲスト長期投与の検討

杉本 公平

(東京慈恵会医科大学)

子宮腺筋症治療の次世代治療への展望

大須賀 穰

(東京大学)

共催：持田製薬株式会社

## 子宮内膜症の病因に迫る

座長：原田 省 (鳥取大学)  
前田 長正 (高知大学)

**S2-1** 子宮内膜症における制御性 T 細胞の機能障害

田中佑輝子<sup>1)</sup>、森 泰輔<sup>1)</sup>、沖村 浩之<sup>1)</sup>、前田 英子<sup>1)</sup>、  
秋山 鹿子<sup>1)</sup>、片岡 恒<sup>1)</sup>、高岡 宰<sup>1)</sup>、小芝 明美<sup>1)</sup>、  
伊藤 文武<sup>1)</sup>、楠木 泉<sup>1)</sup>、森 崇英<sup>2)</sup>、北脇 城<sup>1)</sup>  
(京都府立医科大学女性生涯医科学<sup>1)</sup>、NPO法人生殖再生医学アカ  
デミア<sup>2)</sup>)

**S2-2** DNA メチル化により子宮内膜症で発現が抑制されている miR-196b と miR-503 の意義

平川東望子<sup>1)</sup>、奈須 家栄<sup>2)</sup>、青柳 陽子<sup>1)</sup>、竹林 兼利<sup>1)</sup>、  
楢原 久司<sup>1)</sup>  
(大分大学産婦人科<sup>1)</sup>、大分大学地域医療支援システム産婦人科分  
野<sup>2)</sup>)

**S2-3** 子宮内膜症の進展における腹腔内マクロファージの役割

真壁 友子、甲賀かをり、佐竹絵里奈、竹内亜利砂、須江 英子、  
田口 歩、宮下真理子、泉 玄太郎、高村 将司、原田美由紀、  
平田 哲也、廣田 泰、大須賀 穰、藤井 知行  
(東京大学産婦人科)

**S2-4** 腹膜子宮内膜症の形成における versican の役割

谷 洋彦  
(京都大学)

**S2-5** 子宮内膜症発症における幹細胞仮説

升田 博隆、丸山 哲夫、田中 守  
(慶應義塾大学産婦人科)

子宮腺筋症のホルモン療法 pro and con

座長：峯岸 敬(群馬大学)

杉野 法広(山口大学)

**PS1-1** 子宮腺筋症の凝固・線溶系に与える影響—治療法選択の際に考慮すべき項目となりうる可能性—

木村 文則

(滋賀医科大学産科学婦人科学講座)

**PS1-2** 子宮腺筋症のホルモン療法～GnRH アゴニスト長期投与を目指して：draw-back therapy

松島 隆、明樂 重夫、米山 剛一、竹下 俊行

(日本医科大学産婦人科)

**PS1-3** 子宮腺筋症に対するジェノゲストの有効性と注意点

廣田 泰、赤枝 俊、原口 広史、平岡 毅大、田中 智基、  
松尾 光徳、松本玲央奈、大村恵理香、原田美由紀、平田 哲也、  
甲賀かをり、平池 修、大須賀 穰、藤井 知行

(東京大学附属病院女性診療科・産科)

**PS1-4** 子宮腺筋症における LNG-IUS の脱出率・効果についての検討

太田 郁子

(倉敷平成病院婦人科)

共催：キッセイ薬品工業株式会社

## 第2会場

プレナリーセッションII

1月22日(日) 9:00~11:00

第2会場(中会議室I ABC)

### 子宮内膜症における遺伝子関与

座長：榎原 久司(大分大学)  
京 哲(島根大学)

PS2-1

アレル特異的クロマチン相互作用を介した子宮内膜症感受性領域の転写制御メカニズム解明

中岡 博史<sup>1)</sup>、井ノ上逸朗<sup>1)</sup>、山本 晃人<sup>2)</sup>、黒瀬 圭輔<sup>2)</sup>、  
明樂 重夫<sup>2)</sup>

(国立遺伝学研究所総合遺伝研究系人類遺伝研究部門<sup>1)</sup>、日本医科大学産婦人科<sup>2)</sup>)

PS2-2

遺伝子転写制御ネットワーク解析による卵巣チョコレート嚢腫発症・進展に関与するマスター遺伝子の探索

前川 亮

(山口大学大学院医学系研究科産科婦人科)

PS2-3

子宮内膜症における microRNA の関与—miR-132 は Akt1 を介して子宮内膜症の病態形成に関与する—

青柳 陽子<sup>1,2)</sup>、奈須 家栄<sup>2)</sup>、甲斐健太郎<sup>1,2)</sup>、平川東望子<sup>2)</sup>、  
竹林 兼利<sup>2)</sup>、榎原 久司<sup>2)</sup>

(中津市立中津市民病院<sup>1)</sup>、大分大学附属病院産科婦人科<sup>2)</sup>)

PS2-4

ヒト血漿中 miRNA プロファイリングを用いた子宮内膜症特異的マーカーに対する検討

北出 真理<sup>1)</sup>、熊切 順<sup>1)</sup>、黒田 恵司<sup>1)</sup>、地主 誠<sup>1)</sup>、  
氏平 由紀<sup>1)</sup>、尾崎 理恵<sup>1)</sup>、増田 彩子<sup>1)</sup>、竹田 省<sup>1)</sup>、  
廣川 亜紀<sup>2)</sup>、八尾 修平<sup>2)</sup>、森 郁生<sup>2)</sup>、内山 秀文<sup>2)</sup>

(順天堂大学産婦人科学講座<sup>1)</sup>、武田製薬株式会社医薬研究本部、基盤技術研究所<sup>2)</sup>)

PS2-5

ARID1A 変異を基盤とした Endometriosis related ovarian neoplasms (ERONs) の *in vitro* 発癌モデル

中山健太郎<sup>1)</sup>、中村 康平<sup>1)</sup>、石橋 朋佳<sup>1)</sup>、石川 雅子<sup>1)</sup>、  
佐藤 絵美<sup>1)</sup>、スルタナラジア<sup>1)</sup>、モハメドフセイン<sup>1)</sup>、  
飯田 幸二<sup>1)</sup>、山下 瞳<sup>1)</sup>、佐貫 薫<sup>1)</sup>、小野瑠璃子<sup>1)</sup>、  
皆本 敏子<sup>1)</sup>、清野 透<sup>2)</sup>、京 哲<sup>1)</sup>  
(島根大学産科婦人科<sup>1)</sup>、国立がん研究センター、ウイルス発がん研究分野<sup>2)</sup>)

ランチョンセミナー 4

1月22日(日) 12:00~13:00

第2会場(中会議室 I ABC)

子宮内膜症性不妊の治療戦略

座長：吉村 泰典(慶應義塾大学名誉教授)

エンドメトリオーシスと不妊治療

浅田 義正  
(浅田レディースクリニック)

子宮内膜症に対する妊孕能改善のための外科的治療は有効か？—卵巣機能温存を目指した腹腔鏡下手術戦略—

熊切 順  
(順天堂大学)

共催：あすか製薬株式会社

ワークショップ III

1月22日(日) 13:30~15:30

第2会場(中会議室 I ABC)

卵巣予備能からみたチョコレート嚢胞への至適アプローチ

座長：柴原 浩章(兵庫医科大学)  
生水真紀夫(千葉大学)

WS3-1

チョコレート嚢胞に対する薬物療法を併用した2期的手術後の血中 AMH の推移に関する検討

北島 道夫、原田亜由美、谷口 憲、村上 直子、金内 優典、  
三浦 清徳、増崎 英明  
(長崎大学産婦人科)

WS3-2

卵巣チョコレート嚢胞に対する嚢胞摘出術による卵巣予備能の長期予後に及ぼす影響  
尾崎 理恵、熊切 順、北出 真理、黒田 恵司、地主 誠、  
氏平 由紀、増田 彩子、池本 裕子、竹田 省  
(順天堂大学産婦人科学講座)

WS3-3

AMH からみた子宮内膜症性嚢胞内壁焼灼術の有用性の検討  
中村奈津穂<sup>1)</sup>、奥田喜代司<sup>2)</sup>、穀内 香奈<sup>2)</sup>、小西 博巳<sup>1)</sup>、  
中村真由美<sup>1)</sup>、劉 昌恵<sup>1)</sup>、林 正美<sup>1)</sup>、山下 能毅<sup>3)</sup>、  
寺井 義人<sup>1)</sup>、大道 正英<sup>1)</sup>  
(大阪医科大学附属病院<sup>1)</sup>、北摂総合病院<sup>2)</sup>、宮崎レディースクリ  
ニック<sup>3)</sup>)

WS3-4

チョコレート嚢腫に対する当院の対応—腹腔鏡下アルコール固定法—  
宇津宮隆史  
(セント・ルカ産婦人科)

WS3-5

腹腔鏡下卵巣子宮内膜症性嚢胞摘出術に対する希釈バソプレッシン注入法の効果と妊  
孕能への影響—Combined 法の積極運用を取り入れて—  
明石 祐史、杉尾 明香  
(札幌白石産科婦人科病院)

一般演題 チョコレート嚢胞 2 (術後管理) 1 月 22 日 (日) 15:30~16:20

第 2 会場 (中会議室 I ABC)

座長：甲賀かをり (東京大学)

O-055

子宮内膜症の life-long managemet で当院が地域医療の中でできることは何か？  
田中 智子<sup>1)</sup>、小迫 優子<sup>1)</sup>、中村 祐介<sup>1)</sup>、小松 由佳<sup>1)</sup>、  
星 真一<sup>1)</sup>、星野 裕子<sup>1)</sup>、植田 道朗<sup>1)</sup>、岡本 哲<sup>1)</sup>、  
荒木 勤<sup>1)</sup>、明樂 重夫<sup>2)</sup>  
(荒木記念東京リバーサイド病院<sup>1)</sup>、日本医科大学産婦人科<sup>2)</sup>)

O-056

当院における子宮内膜症性嚢胞摘出後の術後管理に関する検討  
小芝 明美、楠木 泉、沖村 浩之、前田 英子、片岡 恒、  
高岡 宰、田中佑輝子、伊藤 文武、森 泰輔、北脇 城  
(京都府立医科大学大学院女性生涯医科学)

O-057

腹腔鏡下温存術後に再発した卵巣チョコレート嚢胞の転帰  
泉谷 知明、山本 槇平、都築たまみ、谷口 佳代、前田 長正  
(高知大学産科婦人科)

O-058

術後卵巣チョコレート嚢胞再発を長期に渡り抑制するのに最適な薬物療法は何か？

太田 啓明<sup>1,2)</sup>、安藤 正明<sup>1)</sup>、二村 涼<sup>1)</sup>、市川 冬輝<sup>1)</sup>、  
松本 剛史<sup>1)</sup>、小島 龍司<sup>1)</sup>、尾山 恵亮<sup>1)</sup>、菅野 潔<sup>1)</sup>、  
白根 晃<sup>1)</sup>、柳井しおり<sup>1)</sup>、中島 紗織<sup>1)</sup>、海老沢桂子<sup>1)</sup>、  
羽田 智則<sup>1)</sup>、太田 郁子<sup>2)</sup>  
(倉敷成人病センター産婦人科<sup>1)</sup>、倉敷平成病院婦人科<sup>2)</sup>)

O-059

腹腔鏡下チョコレート嚢胞術後のジェノゲスト投与中止後の再発についての検討

足立 和繁、鈴木 敦子、八木 一暢、田中江里子、戸田有朱香、  
大武 慧子、三好ゆかり、舟田 里奈、山本 善光  
(箕面市立病院)

### 第3会場

一般演題 診断と評価

1月22日(日) 9:00~9:50

第3会場(中会議室ⅡBC)

座長: 堂地 勉(鹿児島大学名誉教授)

O-060

チョコレート嚢胞の存在を問診から類推できるか?

沖 利通<sup>1)</sup>、沖 知恵<sup>2)</sup>、徳留 明夫<sup>2)</sup>、中條有紀子<sup>2)</sup>、  
新原有一朗<sup>2)</sup>、崎濱 ミカ<sup>2)</sup>、内田那津子<sup>2)</sup>、樋渡小百合<sup>2)</sup>、  
山崎 英樹<sup>3)</sup>、小林 裕明<sup>2)</sup>

(鹿児島大学保健学科母性看護学講座<sup>1)</sup>、鹿児島大学病院女性診療  
センター<sup>2)</sup>、鹿児島市医師会病院産婦人科<sup>3)</sup>)

O-061

膣入口部奥の肛門挙筋(前方筋束)の圧痛は子宮内膜症の存在を予測する

鎌田 泰彦<sup>1)</sup>、安藤 まり<sup>1)</sup>、樫野 千明<sup>1)</sup>、松岡 敬典<sup>1)</sup>、  
長谷川 徹<sup>1)</sup>、酒本 あい<sup>1)</sup>、小谷早葉子<sup>1)</sup>、中塚 幹也<sup>2)</sup>、  
平松 祐司<sup>1)</sup>

(岡山大学産科婦人科<sup>1)</sup>、岡山大学大学院保健学研究科<sup>2)</sup>)

O-062

忘れられないこの1例—思い込みでの直腸損傷例から—

伊熊健一郎

(医療保人篤静会谷川記念病院婦人科)

O-063

当院における子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術447例のRe-ASRM scoreによる評価  
と検討

和田 俊朗、米田由香里

(宮崎善仁会病院婦人科)

O-064

子宮内膜症・子宮腺筋症における血清マーカー Human Epididymal Protein 4の有用  
性

小堀 宏之、萩原 聖子、山本 憲子、熊切 優子

(メディカルトピア草加病院婦人科)

座長：古谷 健一(防衛医科大学校)

O-065

子宮腺筋症に対する長期ジェノゲスト療法

小堀 宏之、山本 憲子、熊切 優子、萩原 聖子  
(メディカルトピア草加病院婦人科)

O-066

難治性子宮腺筋症に対するMEA-Dienogestハイブリッド療法による疼痛制御戦略

太田 邦明、佐藤 泰紀、小林 新、大石 真希、吉田 敬三、  
白石 悟  
(那須赤十字病院)

O-067

MRI検査の工夫による子宮腺筋症の早期診断と進展の評価法

太田 郁子  
(倉敷平成病院)

O-068

“霜降り型”子宮腺筋症の生物学的、病理学的特徴について

西田 正人<sup>1)</sup>、市川 良太<sup>1)</sup>、新井ゆう子<sup>1)</sup>、坂中 都子<sup>1)</sup>、  
近藤 譲<sup>2)</sup>  
(国立病院機構霞ヶ浦医療センター産婦人科<sup>1)</sup>、国立病院機構霞ヶ  
浦医療センター病理<sup>2)</sup>)

O-069

子宮腺筋症に対するLNG-IUS療法において、GnRHアゴニスト併用は有効か

白石 達典、明樂 重夫、可世木華子、渡邊建一郎、小野 修一、  
市川 雅男、竹下 俊行  
(日本医科大学産婦人科)

座長：平松 祐司(岡山大学)

O-070

当院で経験した希少部位子宮内膜症の検討

村上 望美、荒金 太、吉松かなえ、松岡 智史、黒田くみ子、  
佐々木瑠美、井手上隆史、三好 潤也、福松 之敦  
(熊本赤十字病院産婦人科)

O-071

希少部位（胸腔内）子宮内膜症関連気胸の術後長期成績と再発因子の検討

溝渕 輝明<sup>1)</sup>、栗原 正利<sup>1)</sup>、山中 澄隆<sup>1)</sup>、江花 弘基<sup>2)</sup>、  
肥塚 智<sup>3)</sup>、瀬山 邦明<sup>2)</sup>

（日産厚生会玉川病院気胸研究センター胸部外科<sup>1)</sup>、順天堂大学呼吸器内科<sup>2)</sup>、東邦大学呼吸器外科<sup>3)</sup>）

O-072

当院における thoracic endometriosis 23 例の検討

福田 晋也、平田 哲也、高村 将司、久保田佳穂里、  
鎌石 和明、中澤 明里、原田美由紀、廣田 泰、甲賀かをり、  
平池 修、大須賀 穰、藤井 知行

（東京大学大学院医学系研究科・産婦人科学講座）

O-073

胸腔内子宮内膜症の進行度分類の試み

栗原 正利、溝渕 輝明

（公益財団法人日産厚生会玉川病院）

O-074

全国胸腔内子宮内膜症 患者会アンケート報告

土井美奈子<sup>1)</sup>、酒井 春美<sup>1)</sup>、小林 理江<sup>1)</sup>、青木 紀恵<sup>1)</sup>、  
中澤小百合<sup>1)</sup>、瀬尾佳代子<sup>1)</sup>、田中佳栄子<sup>1)</sup>、甲賀かをり<sup>2)</sup>、  
栗原 正利<sup>3)</sup>

（桔梗の会（全国胸腔内子宮内膜症患者会）<sup>1)</sup>、東京大学大学院医学系研究科産婦人科学<sup>2)</sup>、公益財団法人日産厚生会玉川病院気胸研究センター<sup>3)</sup>）

一般演題 希少部位 3（その他の部位）

1月22日（日） 14:30~15:20

第3会場（中会議室Ⅱ BC）

座長：綾部 琢哉（帝京大学）

O-075

腹腔鏡下に腹腔内の観察を行った鼠径部子宮内膜症の2例

坂手慎太郎、兒玉 尚志、荒木 ゆみ、関根 仁樹、花岡 美生  
（東広島医療センター産婦人科）

O-076

当科で治療した鼠径部子宮内膜症の2例

松本加奈子<sup>1)</sup>、荒木 裕之<sup>1)</sup>、梶村 慈<sup>1)</sup>、福島 愛<sup>1)</sup>、  
吉武 朋子<sup>1)</sup>、平木 宏一<sup>1)</sup>、藤下 晃<sup>1)</sup>、久野 博<sup>2)</sup>、  
小山正三郎<sup>2)</sup>、田中 賢治<sup>2)</sup>、荻野 歩<sup>3)</sup>、津田 暢夫<sup>4)</sup>、  
田中 伴典<sup>5)</sup>、岸川 正大<sup>5)</sup>、林 徳眞吉<sup>5)</sup>

（済生会長崎病院婦人科<sup>1)</sup>、済生会長崎病院外科<sup>2)</sup>、済生会長崎病院放射線科<sup>3)</sup>、済生会長崎病院病理科<sup>4)</sup>、長崎医学中央検査室病理診断科<sup>5)</sup>）

O-077

不妊治療目的の卵管切除で、卵管子宮内膜症と診断された7症例の臨床的特徴

岩澤 卓也、尾野 夏紀、白澤 弘光、佐藤 亘、金森 恭子、  
熊澤由紀代、児玉 英也、寺田 幸弘  
(秋田大学附属病院産婦人科)

O-078

LEP 内服中に発症しトラニラストが有用であった臍子宮内膜症の一例

本田 律生、本田 智子、伊藤 史子、岡村 佳則、片淵 秀隆  
(熊本大学大学院生命科学研究部産科婦人科学分野)

O-079

帝王切開後に皮膚子宮内膜症が発症した一例

原田 寛子、黒瀬 圭輔、三幣百合愛、北島 展子、山本 晃人、  
川瀬里依子、明樂 重夫、竹下 俊行  
(日本医科大学産婦人科)

一般演題 深部子宮内膜症

1月22日(日) 15:30~16:20

第3会場(中会議室ⅡBC)

座長：森田 峰人(東邦大学)

O-080

深部子宮内膜症切除術を行うべきタイミング—術前評価の重要性—

佐伯 愛、松本 貴、久保光太郎、橋本 佳子  
(健保連大阪中央病院婦人科)

O-081

腹腔鏡下に病変を切除し得た腔内膜症の一例

新納恵美子、棚瀬 康仁、岩井 加奈、森岡佐知子、山田 有紀、  
小池 奈月、重富 洋志、川口 龍二、小林 浩  
(奈良県立医科大学産婦人科)

O-082

重症子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術におけるダグラス窩開放

北浦 由紀、奥村みどり、安藤 正明  
(白河産婦人科)

O-083

深部子宮内膜症切除術後の慢性骨盤痛が子宮全摘を含む手術で軽快した1例

佐伯 愛、松本 貴、久保光太郎、橋本 佳子  
(健保連大阪中央病院婦人科)

O-084

閉経後に増悪した深部子宮内膜症の1例

伊藤真友子、西澤 春紀、秋田 絵理、西尾 永司、廣田 穰、  
藤井多久磨  
(藤田保健衛生大学産婦人科)